

協働の 部屋

Vol. 5・2022年9月

みんなで住みたいまちに ★ できることからはじめよう！

市民協働課Facebook「ひろさき協働まちづくり情報」配信中！

平成27年4月に施行された「**弘前市協働によるまちづくり基本条例**」は、「みんなでまちづくりをしていきましょう」という「**協働**」を柱としたまちづくりの仕組み（ルール）を定めています。そのなかで、基本となるのは「**市民参加**」！

一人ひとりが、自分たちのまちは自分たちで作っていくという意識を持って、できることから取り組むことを大切にしています。

まちづくりに取り組む学生さんへインタビュー

Part1



弘前大学理工学部自然エネルギー学科4年
佐藤一輝（さとう かずき）さん

任意団体ひろエネ 代表
大学コンソーシアム学都ひろさき 学生委員会いしてまい 代表
市民参加型まちづくり1%システム審査委員



「ひろエネ」ってどんな団体？活動内容は？

「ひろエネ」は、弘前大学理工学部の学生を中心に結成した団体です。エネルギーや省エネを知ってほしいという思いから、次世代を担う子どもやその保護者を対象に、**工作・実験を通して再生可能エネルギーについて考えるワークショップ**を開催しています。（1%システム採択事業）



↑ ットボトルにモーターを繋ぎ、風車を作るワークショップの様子



↑ 児童センター等へ出張して行ったワークショップの様子

活動のやりがいは何？

佐藤さん：**参加者の笑顔**を見られることが、コロナ禍で家の中で遊ぶことが多くなった中で、**自分たちのワークショップに参加してくれることがやりがいです！**

大変なことは？

佐藤さん：エネルギーというテーマで子どもたちを相手にするので、難しく真面目な内容になりすぎないよう工夫するのが大変です。



今後やってみたいことは？

佐藤さん：
ひろエネとしては、**相互利益のある企業さんと一緒に事業ができるよう**になります。

個人としては、**子どもたちとのサイエンスの実験を通じ、一緒に勉強する**ような活動をしたいと考えています。

編集後記



今回のインタビューは、市民協働課のインターンシップに参加された学生さんに行っていただきました♪ Part2も、お楽しみに！